一宮市立市民病院産婦人科に通院中または過去に通院された患者さん
またはご家族の方へ
産婦人科の臨床研究に御協力をお願いいたします。

現在、「当院での帝王切開時の麻酔におけるモルヒネ添加導入の有効性と安全性の検討」に関する臨床研究を実施しております。
このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

研究課題名	当院での帝王切開時の麻酔におけるモルヒネ添加導入の有効性と安全性の検討
所属（診療科）	産婦人科
研究責任者（職名）	岩瀬桃子（医師）
研究実施期間	委員会承認日～2025年3月1日
研究の意義・目的	帝王切開時の脊髄くも膜下麻酔にモルヒネを使用した群と使用していない群の術後の追加鎮痛剤の使用頻度および有害事象の発生率を比較し安全に導入できるかを検討すること。
対象となる患者さん	2024年1月から2024年9月および2023年1月から2023年9月に当院で脊髄くも膜下麻酔での帝王切開術を施行した患者。
利用するカルテ情報	術後24時間以内の追加鎮痛剤の使用回数、SpO2値、呼吸数、皮膚掻痒の有無
研究方法	診療データを基にした後向き観察研究
問い合わせ先	一宮市立市民病院産婦人科 〒491-8558 愛知県一宮市文京 2-2-22 電話：（代表）0586-71-1911

既存の臨床記録（カルテ記録）、検査結果を研究・調査・集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。
カルテ情報の利用に同意をお願いいたします。
利用する情報からは、患者さんを直接特定できる個人情報削除します。
研究成果は今後医学の発展に役立つように学会発表・論文投稿等に用いますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
この研究に御自身の診療記録等を利用することをご了承いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡下さいますようお願いいたします。